

平成 27 年 網走市議会
総 務 経 済 委 員 会 会 議 録
平成 27 年 12 月 17 日 (木曜日)

○日時 平成27年12月17日 午前10時22分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 議案第15号 浸出水処理施設建設プラント
工事請負契約の締結について
2. 議案第16号 網走市生ごみ堆肥化施設建設
プラント工事請負契約の締結
について
3. その他

○出席委員（8名）

委 員 長	渡 部 眞 美
副 委 員 長	井 戸 達 也
委 員	川原田 英 世
	工 藤 英 治
	佐々木 玲 子
	田 島 央 一
	立 崎 聡 一
	松 浦 敏 司

○欠席委員（0名）

○委員外議員（1名）

議 長	山 田 庫 司 郎
-----	-----------

○傍聴議員（5名）

小田部 照
金 兵 智 則
永 本 浩 子
平 賀 貴 幸
古 都 宣 裕

○説明者

副 市 長	川 田 昌 弘
市 民 部 長	後 藤 利 博
建 設 部 長	石 川 裕 将
生 活 環 境 課 長	梅 津 義 則
建 築 課 長	小 原 功

○事務局職員

事 務 局 長	鈴 木 直 人
---------	---------

次 長	永 倉 一 之
主 査	小 林 久 一
総務議事係長	岩 尾 弘 敏

午前10時22分開会

○渡部眞美委員長 ただいまより総務経済委員会を開催いたします。

本日の委員会は、先ほどの本会議で付託されました議案2件について審査をいたします。

なお議案第15号と議案第16号は関連しておりますので、一括して説明を求めましてその後、審査を行いたいと思います。

それでは議案第15号浸出水処理施設建設プラント工事請負契約の締結についてと、議案第16号網走市生ごみ堆肥化施設建設プラント工事請負契約の締結について説明を求めます。

○小原功建築課長 初めに、議案第15号浸出水処理施設建設プラント工事の請負契約の締結について御説明いたします。

追加議案資料の1ページ、資料10号をごらん願います。

契約の内容でございますが、平成27年12月4日に見積合わせによる随意契約を実施いたしました。本契約につきましては、プロポーザル方式を採用しており、去る11月27日に3企業体によるプレゼンテーションを実施いたしました。審査の結果、最優秀となりました企業体と見積合わせを行ったものでございます。今回、クボタ環境サービス・三光特定建設工事共同企業体と2億4,300万円で契約を行おうとするものでございます。工事完了予定日は平成30年3月9日でございます。

工事の概要でございますが、契約の目的、工事施工場所につきましては、記載のとおりでございます。

工事概要といたしましては、浸出水処理施設に係る全体設計及びプラント工事の施行でございます。浸出水処理量は1日当たり80立方メートル。

処理方式は物理化学処理方式による凝集沈殿と砂ろ過となっております。

想定敷地面積は約600平方メートルで、2ページに建設地を示しております。

次に、議案第16号網走市生ごみ堆肥化施設建設プラント工事の請負契約の締結について御説明いたします。

議案資料の3ページ、資料11号をごらん願います。

契約の内容でございますが、入札執行は平成27年12月3日に指名競争入札にて実施いたしました。今回落札業者の池下産業株式会社と1億3,932万円で契約を行おうとするものでございます。工事完了予定日は平成29年3月10日でございます。

工事の概要でございますが、契約の目的、工事施工場所につきましては、記載のとおりでございます。工事概要といたしましては、生ごみ堆肥化施設に係る全体設計及びプラント工事の施行でございます。

施設規模ですが、処理能力は1日当たり13トンとなっております。

敷地面積は約4,300平方メートルで4ページに建設地を示しております。

以上でございます。

○渡部眞美委員長 審査に入ります。

質疑ございますか。

○松浦敏司委員 浸出水処理の関係で、随意契約というふうになっておまして、随意契約は状況によっては不公正になる恐れがあるということで厳しい条件などが課せられているというふうに思うのですが、この随意契約に至った経緯と言いますか、なぜ随意契約にしたのかその辺伺いたいと思います。

○小原功建築課長 随意契約につきましては、今回下水道に放流ということもございまして、プロポーザル方式を採用いたしまして、このプロポーザル方式を採用した場合につきましては、地方自治法167条の2の2項にあたります特殊な契約で、その性質目的が競争入札に適さないものという条文がございまして、こちらにつきましてはその解説書だとか、ものによりますとコンペだとか、今回のプロポーザル方式につきまして該当するというふうにありますのでそのような扱いをさせていただきました。

○石川裕将建設部長 今の説明に若干補足させていただきますが、今回の工事につきまして、なぜプロポーザル方式を採用したかということですが、当該地、ごみ処分場の施設の建設予定地は、河川の上流にあたりまして、河川もすぐに海が控えているという状況でございまして、排水の浸出については非常に重要だと、気を使わなければいけないと

いうことで、まず排水の処理施設を最も重要だというふうに考えまして、まず通常ならば工事は指名競争入札が原則でございますけれども、今回は水質が最も大事だということで、そちらの処理方式といえますか、それを信頼性の高いものを選ぶためにプロポーザル方式を採用したということになります。

プロポーザル方式を採用したということは、価格競争の前に、今申し上げました工事の中身について審査をしまして、業者を選定すると。その決まった業者と随意契約を行うという流れで今回も実施しております。

○松浦敏司委員 その辺はわかりました。

そういう意味では相手方というのは専門的な業者というふうに捉えていいのだろうかというふうに思います。

それで、例えば今回この施設は2億4,300万円で契約がされたのですが、もともとの予定価格というのはどのぐらいを想定していたのか、その辺お答えできれば伺いたいと思います。

○小原功建築課長 価格につきましては、プロポーザルの段階で提示されていた税込みで2億4,364万8,000円でございます。

○松浦敏司委員 わかりました。

次に、生ごみ堆肥化の関係ですけれども、一つには指名競争入札では何社がここに参加したのか。

それと予定価格について伺いたいと思います。

○小原功建築課長 生ごみ堆肥化施設ですので、3社を指名いたしております。

予定価格につきましては、税込みで1億8,284万4,000円でございます。

落札率では76.2%となっております。

○松浦敏司委員 相当数の予定よりも価格が安く済むと。金額的には結構だと思うのですが、結局、多分大丈夫だと思うのですが、極端な形に価格を絞ることによって、いろいろな支障があらわにならないというふうにも私は思うものですから、余計な心配をしているのですが、その辺はまず心配ないと業者も専門的な業者というふうに捉えてよろしいのでしょうか。

○小原功建築課長 落札率から見ましても極端に無理をしている金額ではないかと考えております。

また、受注された池下産業株式会社につきましても、現在呼人地区で実績もございまして問題ないものと考えております。

○渡部眞美委員長 他にございますか。

○井戸達也副委員長 1点だけ。浸出水処理施設建設プラントの関係だったのですけれども、以前から漁業関係者を含めて、川に汚染水が流れるのではないかという、もろもろ心配等の意見があったというふうに思いますけれども、クボタ環境サービスと三光の特定建設工事共同企業体ということで、こういった施設の建設には慣れた業者だと思えますけれども、工事の実績などわかれば教えていただきたいと思えます。

○石川裕将建設部長 今回指名しました三つの共同企業体を含めまして、詳しい実績は今整理していませんけれども、いずれも大きな水処理プラントの企業でございまして、今回決定をしましたクボタ環境サービスにつきましても、大手の水処理メーカーということでかなりの全国的に実績を持っている会社なので、そこは安心しているといえますか、十分能力は持っていると思えます。

○井戸達也副委員長 わかりました。

何にせよ、実績が一番大事で、いろいろところでこういった建設をされているという部分の信頼という部分が非常に大きくなっていくというふうに思いますので、間違いないものというふうに確認をさせていただきました。

○渡部眞美委員長 他にございますか。

ここでお諮りをいたします。

議案第15号浸出水処理施設建設プラント工事請負契約の締結について、全会一致をもって原案可決すべきものと決定してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そのように決定をいたします。

議案第16号網走市生ごみ堆肥化施設建設プラント工事請負契約の締結について、全会一致をもって原案可決すべきものと決定をしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そのように決定をいたします。

○渡部眞美委員長 3のその他ですが、何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、これをもちまして総務経済委員会を閉会いたします。

午前10時35分閉会
